

10/24・10/25

秋のはじまりを体感 鳥帽子岩散策

「鳥帽子岩散策」(洞爺財田自然体験ハウス主催)が開催され、両日合わせて約20人が参加しました。鳥帽子岩は約1千万年前の火山活動によって造られた不思議な形の岩で、平安時代の貴族の帽子に似ていることから名づけられたと言われています。24日は、肌寒い気温の中、参加者は、鳥帽子岩公園からの登山道をスタッフによる植物や野鳥などの解説を聞きながら進み、気持ちよく登っていました。



鳥帽子岩にいる動物の解説を聞く参加者

10/15

西山火口近くの町道の草刈り実施 荒井建設(株)に感謝状贈呈

町は町道周辺の草刈りボランティアを行った荒井建設株式会社(荒井保明取締役社長、旭川市)に感謝状を贈呈しました。当日は、長谷川文典常務取締役札幌支店長と佐々木秀明取締役営業部長が町長室へ訪れ、真屋町長から感謝状が手渡されました。長谷川支店長は「洞爺湖町には昔からお世話になっているので、貢献できてうれしく思っています」と話しました。



感謝状を受け取った長谷川文典常務取締役札幌支店長(右)

10/31

さまざまなキャラクターに大変身 2020 ☆ハロウィンパーティー

「母と子の館の日 2020 ☆ハロウィンパーティー」(絵本の玉手箱主催)が母と子の館で午前・午後の2部に分けて開催され、合わせて18人が参加しました。新型コロナウイルス対策として、アルコール消毒の徹底やマスク着用などを実施。当日は、スライドによる絵本の読み聞かせの後、ストラックアウトや釣り、射的などのゲーム、仮装コンテストで盛り上がりしました。



釣りのゲームを楽しむ子どもたち

10/30

食品の衛生管理を学ぶ 西いぶり HACCP 導入支援セミナー

「西いぶり HACCP 導入支援セミナー」(胆振農業改良普及センター主催)が、役場防災研修ホールで開催され、西胆振の関係者が参加しました。HACCP(ハザップ)とは、平成30年に食品衛生法が改正されたことで義務化された衛生管理の手法です。当日は、胆振総合振興局保健環境部保健行政室職員を講師として招き、衛生管理の方法や危害分析衛生管理計画の作成などについて講演しました。



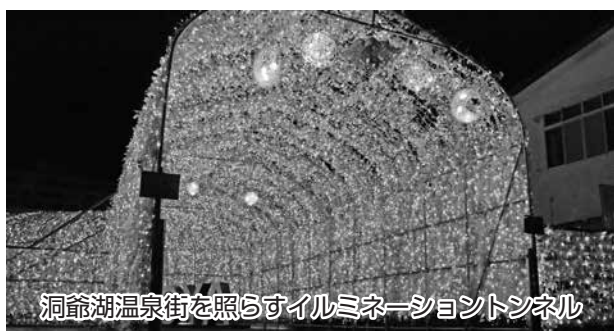
HACCP についての説明を聞く関係者

11/1~3/7

幻想的な光で温泉街を照らす イルミネーショントンネル点灯

洞 爺湖温泉の冬の風物詩である「イルミネーショントンネル」の点灯が始まりました。イルミネーショントンネルは、約40万個の電球が鮮やかに輝く、全長70^{メートル}、道幅5^{メートル}のS字型のトンネルです。途中には、「TOYA」のロゴのオブジェがあり、インスタ映える人気スポットとなっています。

点灯初日は、あいにくの雨天でしたが、多くの人が幻想的な光に魅了されていました。



洞爺湖温泉街を照らすイルミネーショントンネル

10/31・11/1

サッカー・フットサルで熱戦を繰り広げる 第11回洞爺湖町長杯

第11回洞爺湖町長杯（洞爺湖町長杯実行委員会主催）が開催され、U-10・U-11（サッカー）、U-12（フットサル）のカテゴリから合計27チームが参加しました。

新型コロナウイルス対策を徹底した中、ポロモイスタジアムや温泉小学校体育館、財田スポーツ交流館、あぶた体育館に分けて行われ、1日目は予選リーグ、2日目に順位リーグを実施。両日ともに、熱戦が繰り広げられていました。



熱戦を繰り広げる第11回洞爺湖町長杯

11/15

秋の木の実や花を観察 秋の月浦森林公園散策

「月浦散策」（洞爺湖ビジターセンター・火山科学館主催）が開催され、11人が参加し、秋の月浦森林公園を散策しました。

当日は、11月中旬にしては温暖な気候で、ヒッコリーやホオなどの木の実や野鳥が餌を探す様子、エゾリスが木を登っている様子などを観察。

参加者は「秋の暖かい日に歩くのはいいね」「野鳥を観察できてよかった」などと話し、楽しんでいました。



野鳥を観察する参加者

11/5

歴史資料を郷土資料館へ 糸つむぎ機・貝殻標本寄贈

旧洞爺村と親交の深い写真家の並河万里氏の妻の慶子さん（横浜市）から郷土資料の寄贈を受けました。寄贈を受けたのは糸つむぎ機3台と貝殻標本60点です。

糸つむぎ機は、綿から引き出した繊維の筋に撚りをかけて糸にする作業に使われた道具で、洞爺郷土資料室で展示しています。貝殻標本は万里氏が世界各地で撮影を行ったときに採集されたもので「スイジガイ」などの珍しい貝もありました。



寄贈された貝殻標本



寄贈された糸つむぎ機